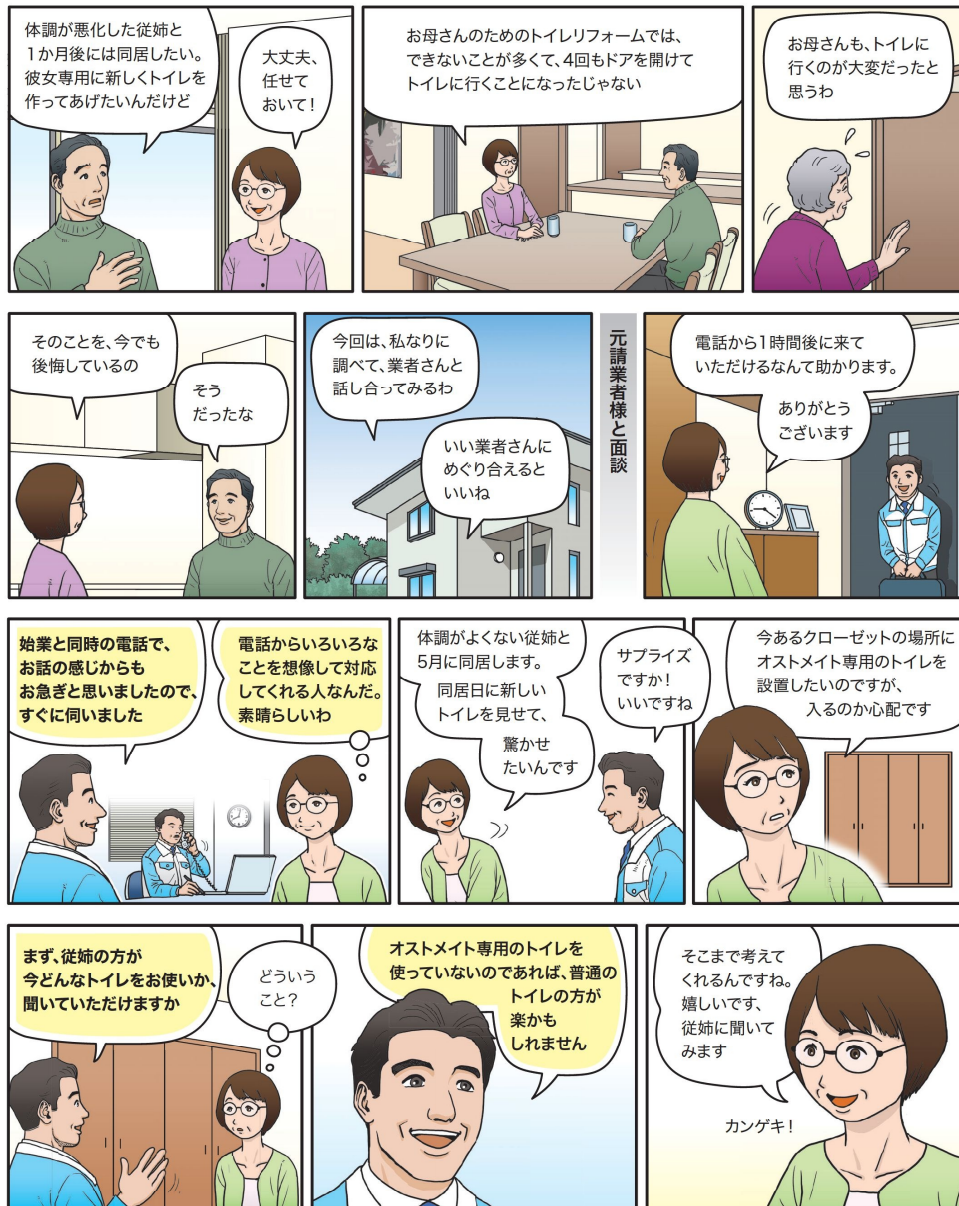




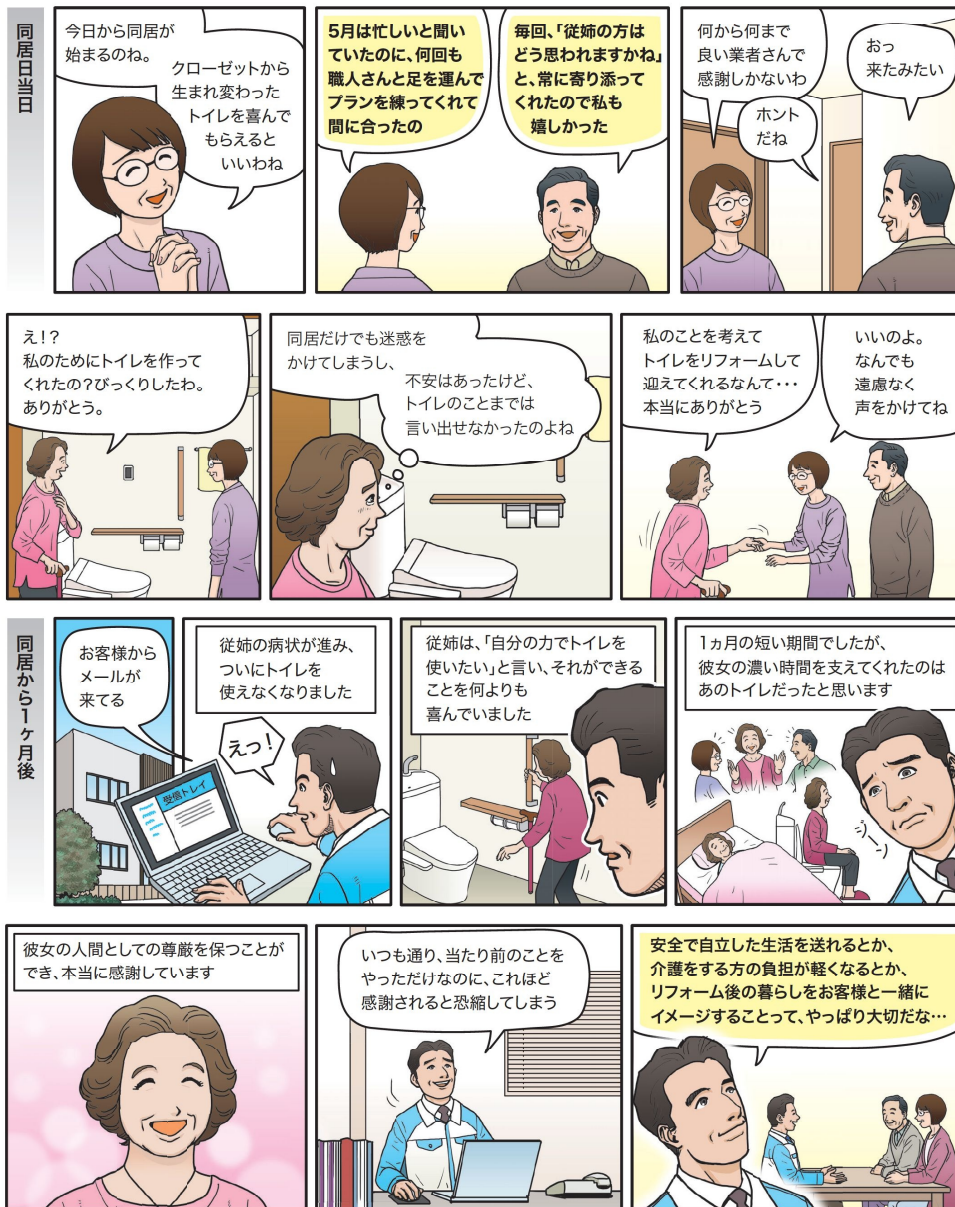
あのトイレが、従姉(いとこ)の人としての尊厳を保ってくれた



介護が必要になったご主人の従姉と同居を決めたお客様。急な話で、短時間でトイレを新設することが必要になり、どこに依頼してよいか困っていました。また、お客様は過去のリフォームでの失敗を後悔していました。しかし、今回は、元請業者様に心から感謝する結果になったといえます。



【73】あのトイレが従姉(いとこ)の人としての尊厳を保ってくれた



お客様が満足していること

- 急いでいる状況や従姉に自立した生活を送らせてあげたいという私たちの気持ちを感じ取ってくれて、すぐに対応してくれました。
- 私は素人で、単純にオストメイト専用品をつければよいと考えていましたがそうではないことに気づかせてくれました。
- 従姉、そして介護する私たち夫婦のリフォーム後の暮らしと一緒に想像しながら検討・提案してくれました。私たちに寄り添ってくれたことがとても嬉しかったし感謝しています。